



News Release

2026 年 2 月 10 日

緊急避妊薬「レソエル[®]72」の製造販売承認取得および販売開始のお知らせ

富士製薬工業株式会社(本社:東京都千代田区、以下「富士製薬工業」)は、このたび 2026 年 2 月 10 日(火)に緊急避妊薬『レソエル[®]72』(要指導医薬品)について製造販売承認を取得しました。これをもって、アリナミン製薬株式会社(本社:東京都千代田区、以下「アリナミン製薬」)が販売元として 2026 年 3 月 9 日(月)より販売を開始することをお知らせします。



緊急避妊薬のスイッチ OTC 化に関しては、2016 年に「医療用から要指導・一般用への転用に関する評価検討会議」にて検討が始まり、2020 年に内閣府男女共同参画局の第 5 次男女共同参画基本計画において「処方箋なしに緊急避妊薬を利用できるよう検討する」ことが定められました。その後、2021 年に評価検討会議でスイッチ OTC 化の検討が開始され、2023 年からは「緊急避妊薬の適正販売に係る環境整備のための調査事業」に伴い試験的な薬局販売が行われていましたが、2025 年 8 月に厚生労働省の薬事審議会にて緊急避妊薬のスイッチ OTC 化が了承されました。

富士製薬工業が医療用医薬品として販売する緊急避妊薬『レボノルゲストレル錠 1.5mg「F」』は、国内シェアの約 90%を有しており、多くの医療現場で処方されております。緊急避妊薬「レソエル[®]72」は『レボノルゲストレル錠 1.5mg「F」』のスイッチ OTC 医薬品であり、製剤上の両者の違いはございません。

アリナミン製薬は、女性の Well-being に寄り添う企業として、適切な情報提供とともに『レソエル[®]72』をお届けし、誰もが必要な時に必要な医薬品にアクセスできる社会づくりに貢献してまいります。

なお、本製品は緊急避妊薬の取扱いに係る研修を修了した薬剤師(以下、研修修了薬剤師)の適正な指導のもと販売される要指導医薬品であり、服用時には研修修了薬剤師から必要な情報の説明がございます。

【富士製薬工業株式会社について】

富士製薬工業株式会社は、1965 年の設立以来、「優れた医薬品を通じて、人々の健やかな生活に貢献する」「富士製薬工業の成長は、わたしたちの成長に正比例する」を経営理念とし、人々の痛みや障害の改善・克服に役立つ医薬品の開発、製造、販売を通して社会に貢献すべく事業を展開しています。重点分野である女性医療では、月経困難症をはじめ、子宮内膜症、更年期障害、不妊症、避妊など、女性特有疾患の医薬品を数多く取り扱っています。女性医療のリーディングカンパニーとして幅広い年代の女性の健康をサポートしています。

詳細につきましては、富士製薬工業ウェブサイト(<https://www.fujipharma.jp/>) をご参照ください。

【アリナミン製薬株式会社について】

アリナミン製薬株式会社は、武田薬品工業株式会社の一般用医薬品部門の子会社であった武田コンシューマーヘルスケア株式会社が 2021 年 4 月に独立・社名変更し、アリナミン、ベンザブロックをはじめとする医薬品、医薬部外品等の製造および販売を行っています。

アリナミン製薬グループは、「明日の元気を変えていく」というコーポレート・メッセージのもと、高品質で優れた製品・サービスと適切な情報の提供を通じて、人々の健康に貢献することを使命としています。

<ご参考>

1. 製品名

「レソエル[®]72」(要指導医薬品)

2. 発売日

2026 年 3 月 9 日(月)

3. 容量

1 錠

4. 希望小売価格

6,300 円(税込価格:6,930 円)

5. 効能・効果

緊急避妊

<効能・効果に関連する注意>

- (1) 本剤は、妊娠を完全に防止できるものではありません。
- (2) 本剤は、避妊に失敗したとき、又は避妊しなかった性交後に緊急的に用いるもので、性交前に本剤を服用しても妊娠を防止することはできません。
- (3) 本剤服用後も妊娠する可能性があるため、適切な避妊を行ってください。

6. 用法・用量

性交後 72 時間以内に本剤 1 錠を薬剤師から受け取り、その場で服用する。

7. 有効成分

成分	配合量
レボノルゲストレル	1.50 mg

添加物：トウモロコシデンプン、ポビドン、デンプングリコール酸 Na、無水ケイ酸、ステアリン酸 Mg、乳糖水和物

8. その他

製造販売元：富士製薬工業株式会社

販売元：アリナミン製薬株式会社

9. お客様からのお問い合わせ先

アリナミン製薬株式会社 お客様相談室 0120-567-087

受付時間 9:00～17:00（土、日、祝日を除く）

10. 報道関係問い合わせ先

富士製薬工業株式会社

経営戦略本部 経営企画部 コーポレートコミュニケーション課

E-mail: fsks@fujipharma.jp

アリナミン製薬株式会社

コミュニケーション担当

E-mail: smb.cc@alinamin-pharma.com

以上